



# 国営みちのく杜の湖畔公園

Michinoku Lakewood N.G.P

NEWS  
RELEASE

## 国営みちのく杜の湖畔公園【里山地区】の開園について

国営みちのく杜の湖畔公園（宮城県柴田郡川崎町）の里山地区でクマが目撃されたことから、同地区を令和6年10月24日より臨時閉園し、安全確保のための対策を進めて参りました。

このたび、令和6年11月15日（金）より、里山地区の安全対策の進んだエリアから開園してまいります。

当公園を安心してご利用いただけますよう、引き続き来園者の安全対策を徹底してまいります。

### 【里山地区の再開園日時】

令和6年11月15日（金） 9：30から

### 【経緯及び安全対策】

#### ●クマの目撃について

令和6年10月24日（木）、本公園の里山地区においてクマが目撃されたことから、同日より来園者の安全確保のため、里山地区を臨時閉園しております。

#### ●来園者の安全確保対策の取り組み

##### ○これまでの対応

- ・定点カメラによる監視、地域交流館「小野分校」におけるクマ鈴や携帯ラジオの貸出など。

##### ○10月24日以降の追加対応

- ・定点カメラ（動物自動撮影）を主要箇所へ4台増設し監視を強化。
- ・園路沿いの下草刈りによる見通しの確保。
- ・開園前の音出しによる追い払い。
- ・誘因物（柿の実）の除去。

#### ●開園について

- ・令和6年10月24日以降、クマの新たな目撃はなく、形跡についても確認されておられません。
- ・地元猟友会の助言・協力のもと、里山地区のうち対策の進んだエリア（里山地区駐車場から北地区に抜ける園路と「森の楽校（もりのがっこう）」区域。）を、11月15日（金）より開園することとします。（※範囲等の詳細については別添の参考マップをご参照ください。）
- ・今後も、引き続きクマの侵入の監視を徹底し園路からの見通し範囲を広くするなど、来園者の安全確保を最優先に、対策が完了した園路から順次利用範囲を広げ公園の管理運営に取り組んでまいります。

公園の詳細につきましては、下記の公園HPをご確認ください。

国営みちのく杜の湖畔公園 <https://www.michinoku-park.info/>

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会>

問い合わせ先

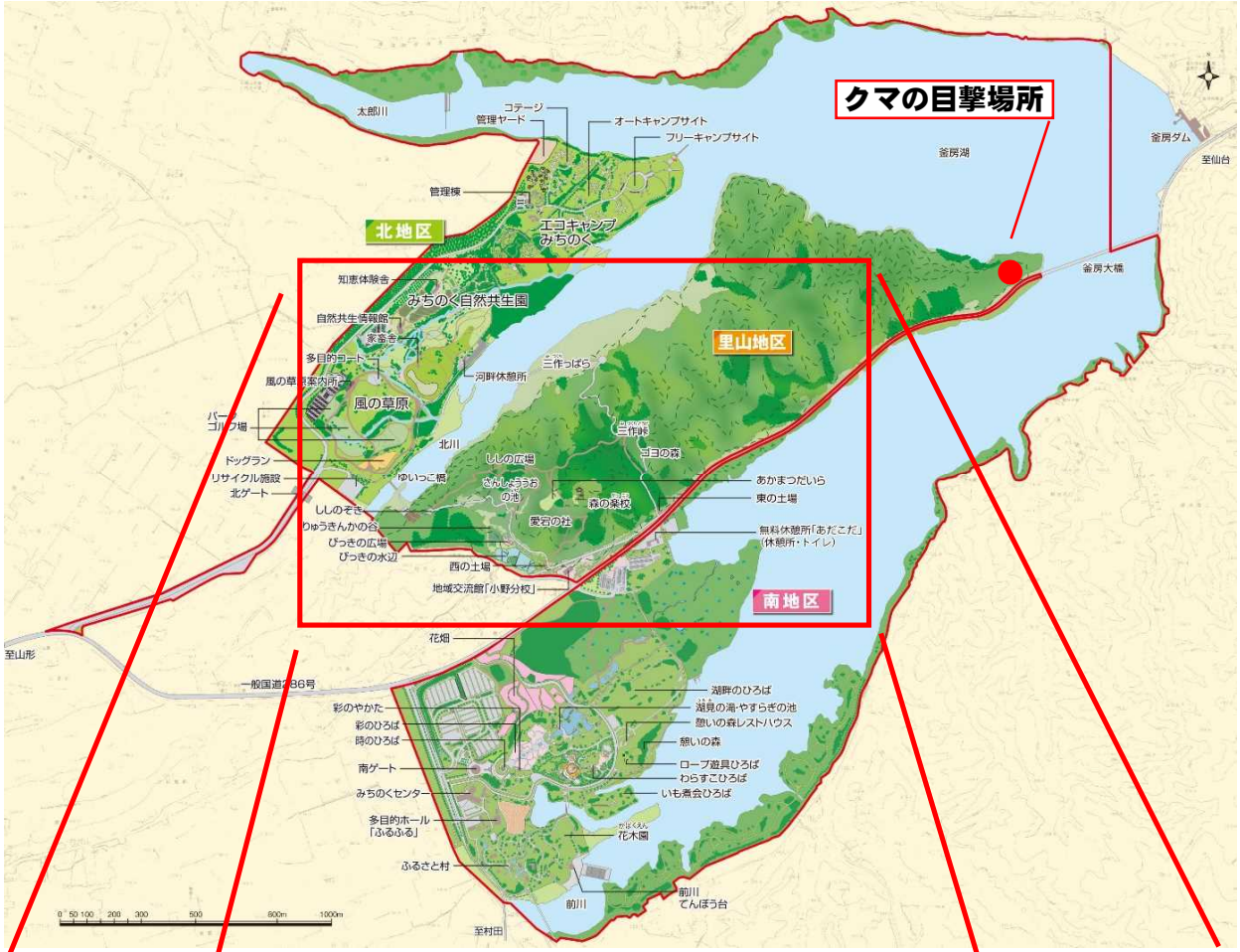
<全般について>

国土交通省 東北地方整備局  
東北国営公園事務所 工務課長 福士勝仁  
TEL：0224-84-6211  
携帯：090-8921-6785

<公園の管理運営や取材について>

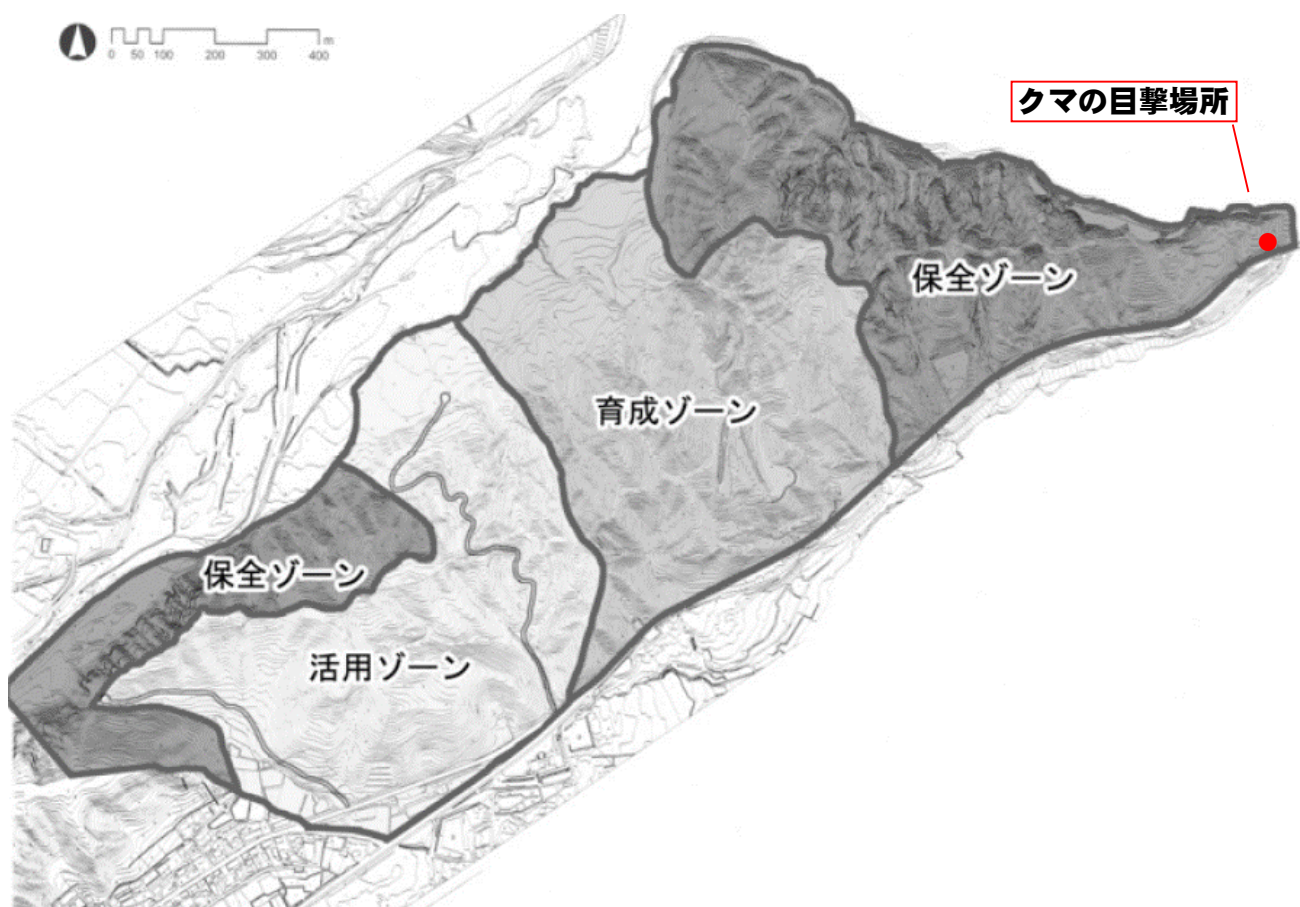
みちのく公園管理センター  
管理センター長 内海光太郎  
TEL：0224-84-5991

# 参考マップ



凡例：📷 既設カメラ、📷 (カメラ増設) 動物自動撮影用カメラ (増設)、— 除草範囲を拡幅する区域

## 参考：里山地区のゾーニング



### ①活用ゾーン

「活用ゾーン」は、多様な環境と利便性の高さを活かし、一般の公園利用者に里山の魅力に気づいてもらい、里山の体験学習ができる場とする。環境管理としては、利便性が高いこと、希少性や資源性の高い植物が多いことから、樹林地や湿地等の管理、希少種の保全等を積極的に行うゾーンとする。

### ②育成ゾーン

「育成ゾーン」は、コナラ林を中心とした樹林が広がり、広大な面積となるため、「活用ゾーン」と区分して、NPO等による環境育成を図り、中期的な展開を図っていくゾーンとする。管理や利用に適していない沢沿いの急斜面林は、生態系保全や水源涵養機能の樹林地とする。

### ③保全ゾーン

「保全ゾーン」は急傾斜地が多く、利用及び管理上危険性が高いことから、動植物のためのサンクチュアリーとして一般利用者の立ち入りを禁止し、植生の遷移を進めるゾーンとし、同時に水源涵養機能の樹林地とする。ただし、ナラ枯れ病など現況植生に大きな影響を与える事態への対応など、必要最低限の管理は行うものとする。